



岩江中だより

第31号
 発行日：平成26年12月 8日
 発行：三春町立岩江中学校
 電話：0247-62-8290
 FAX：0247-62-8380
 E-mail:school@iwae-jfks.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに』～共に語り合い、共に学び合い、共に成長する学校～

【期末テストに懸命に取り組みました！～日々の積み重ねが成果となって現れます。～】

本校では、「サポートティーチャー」という制度を活用し、学力の確かな定着をめざしています。今年度は、山川侑男先生に講師役をお願いしております。年間4回ではありますが、子どもたちの実態や興味関心に応じた学習内容に対して支援いただいています。前回の3年生に引き続き、期末テストを直前に控え、11月26日（水）に、1年生の理科“濃度”についての学習を支援していただきました。子どもたちは、期末テストにむけて、授業や家庭での学習に懸命に取り組み、その成果と課題の確認にむけ、この機会を役立てていました。



【寒くなりました。凍結注意！～舗装工事へのご協力ありがとうございました。～】

雀がプクプクと羽毛をまとい、飛行機雲の白さが増し、空ゆく雲はちぎれ雲となって岩江の空を渡っていきます。

先日は、1週間、舗装工事が行われました。朝と夕方の時間には、交通安全等を心がけ、シートベルトをしっかり締めていただき、送迎くださいましたことに、感謝申し上げます。道路を通る車の音が変わりました。上りの車は、「ポコンポコン、ヒュー。」、下りの車は、「ヒュー、ポコンポコン。」と、古い路面はポコンポコンいって、新しくなった舗装の路面は滑らかさが増しました。

舗装工事が終了した次の日は雨でした。冷たい雨の中で朝の登校指導をしているときに、ふっと思えました。この雨が凍り滑らかな路面の上に薄氷のように一面張りついてしまったら急ブレーキは厳禁だなど。滑り出したら、下りの車は滑ったまま障害物までいってしまうだろうなど。上りの車が右・左折しようとしたとき車間距離がたりなかったらすぐ後ろの車はスリップして追突してしまうだろうなど。子どもたちは、横断歩道で車は止まってくれるものと考え、つい飛び出し、あわててブレーキをかけたら車はスリップしてぶつかってしまうだろうなど。いろいろ考えながら交通整理をしていました。

冬季特有の事故防止にも万全を期していきたいと考えます。



【学力向上のため、授業力向上に取り組んでいます！～学力向上授業研究会開催～】

11月21日（金）の午後は、三春町学力向上推進委員会と岩江中学校主催の授業研究会が本校にて行われました。岩江小学校との小・中連携授業研究会も兼ね、小学校と中学校が連携を図り、岩江の子どもたちの学力向上をめざすものでもあります。

岩江中学校では、現在、学力向上にむけた取り組みとして、以下のとおり取り組みを継続しているところです。

- 1 教科センター方式による**魅力ある教科教室経営**
- 2 授業形態の確立・共有化による**安心して学べる環境づくり**
 - (1) 導入で**目標を明示**し、目標（ねらい・めあて）をもって学習させる。
 - (2) **話し合い活動や探究活動を活用**し、主体的に学び合える環境を準備する。
 - (3) 終末で目標（ねらい・めあて）に沿った**振り返り学習の時間と場**を確保する。
- 3 **言語活動の充実**による筋道立てて考えて相手にわかりやすく表現する力の獲得
- 4 家庭との連携・協力による**家庭学習の時間の確保と予習復習習慣の確立**
 - (1) ノーディスプレイ運動の推進
- 5 **小中連携**による中1ギャップの解消

当日は、国語・数学・英語の3教科が授業提供され、本校教員も含め、町内の小学校から19名、中学校から18名の参加をいただいたの研究会でした。授業の後は、それぞれ教科ごとに分科会を開催し、授業についての話し合いがもたれました。会の結びには全体会がもたれ、町教育委員会指導主事の村上先生から本日をふりかえってのご指導をいただきました。

先生方の研究会も、本校の学力向上策と同様、学力向上という目標を明確にもち、言語活動（話し合い等）という方法で授業に関する話し合いを深め、最後は全体会で本日の研究の成果と課題を振り返り確認する時間とするという流れに従い行われました。

ご来校いただきました先生方、ご指導いただきました指導助言の先生方、ありがとうございます。いただいたご指導は必ず子どもたちに還元するよう今後も共通理解・共通実践にて取り組んでまいります。



【審査員を悩ませました！ ～よくがんばりました。町英語弁論大会7名参加！～】

11月30日（日）には、三春町国際交流協会主催、三春町教育委員会後援で、第11回三春町中学生英語弁論大会が開催されました。岩江中より7名、三春中より6名の参加者があり、得意の英語弁論に取り組みました。たくさん子どもたちが外国語に興味をもち、練習に一生懸命取り組み、町の取り組みへも積極的に取り組めたことはとてもすばらしいことだと感じましたし、取り組んだからこそ、これまでの成果と次なる課題とが見えてきました。すばらしい前進です。その挑戦する心に、校長として、とてもうれしく思います。がんばりました。

